

# りょうぜん天蚕の会だより

【第 21 号】



発行責任者 りょうぜん天蚕の会 会長 菅野秀一（電話・FAX 024-586-3030）

【当会の活動方針】霊山の豊かな自然環境を活かし、野蚕である「天蚕」の育成と、その飼育体験交流や独特の風合いをもつ萌葱色もえぎいろの繭・絹糸の新たな加工や商品化による地域特産品の創成をはかり、活力ある地域づくりを推進する。また、会員一丸となって繭の生産、新商品開発に取り組むとともに、小学校等への観察用天蚕配布、県内外天蚕関係者との交流及び展示PR活動等を行う。

春暖の候、皆様には益々ご健勝のことと存じます。平成17年2月に設立した「りょうぜん天蚕の会」はこの度21年目を迎えました。これも偏に会員皆様の熱心な活動と設立以来伊達市、市観光物産交流協会、大日本蚕糸会、野蚕学会、福島県関係機関のご支援の賜と厚く御礼申し上げます。

令和6年度の繭の収穫は山付け総数4,000粒に対し約1,000個でした。昨年、例年になく猛暑の影響で枯れる樹木が多く見られ、また「クチブトカメムシ」が多量に発生し天蚕の生育に大きな障害となり収穫量減量の要因となりました。圃場管理と害虫防除に対し更なる課題が増したところです。そして6年度は当会設立20周年を迎え、10月19日「りょうぜん紅彩館」に於いて福島県、伊達市、市議会、観光物産交流協会、宮城県、山形県の来賓並びに会員等約40名の参集をいただき盛大に記念式典を開催いたしました。伊達市長の須田博行氏、福島県北農林事務所伊達農業普及所長の渡辺敏弘氏の祝辞をいただき、記念講演として信州大学の梶浦善太教授から「天蚕飼育の現状と未来について」と題し講演いただきました。

20周年を迎えることが出来たのは先輩諸氏の研究努力と関係団体のご指導ご協力の賜であり、そして会員全員の熱心な活動があったからこそであり重ねて御礼申し上げます。

今後、この20年を節目として会員一同意を新たに、さらなる発展を目指し努力したいと思います。皆様のご支援ご協力をよろしく願いたします。

（会長 菅野秀一）



## 令和6年度総会開催

3月17日(日) 午後3時より霊山町中川集落センターにおいて会員28名が出席し第20回総会を開催した。菅野会長の挨拶に引き続き伊達市霊山総合支所の佐藤吉典支所長、福島県伊達農業普及所の渡邊敏弘所長より祝辞をいただいた。議長に大友靖子さんを選出し5年度事業報告と一般会計報告並びに6年度事業計画、予算案が原案通り承認された。

事業計画には従来の活動と販路拡大の推進を確認するとともに「設立20周年記念式典」の開催について協議した。



## 天蚕卵の選別と袋詰め

3月17日(日) 総会に先立ち午後1時から25名参加し、天蚕卵4,000粒の袋詰め(約400袋)を行い山付け作業の準備を整えた。



↑ メッシュの袋に卵を10粒入れる

伊達市霊山総合支所の佐藤吉典支所長が視察した

## 飼育樹の剪定作業

2月17日(土)飼育ハウスにおいて12名の会員が参加し剪定作業を行った。クヌギとカミキリムシ等による食害が進んだエゾノキヌヤナギや樹勢の低下がある飼育樹を整理抜根した。



クヌギの剪定

エゾノキヌヤナギの剪定

## 防虫剤散布作業

3月16日(土)、19日(火)の両日に防虫剤散布作業を行った。

防虫剤はカミキリムシによる根株やマイマイガによる樹葉の食害を防止するため重要である。また、剪定時に確保した苗木を抜木したハウス内に植樹した。

防虫剤散布作業→



## 山付け、ネット張り作業

4月21日(日)、会員16名で山付け作業とハウスのネット張り作業を実施した。女性会員は一袋に10粒入った卵を飼育樹(エゾノキヌヤナギ)に4,000粒を山付けした。

伊達  
 ■天蚕(てんさん)の山付け作業。蚕糸を使った商品開発に取り組み「りょうぜん天蚕の会」が霊山町の中川飼育ハウスで行った「写真」。会員16人が天蚕卵10粒を入れた袋をエゾノキヌヤナギの枝に取り付けたほか、鳥などから被害を守るためハウスにネットをかけた。ハウス10棟で合わせて天蚕卵約4000



山付け 大友さん 石塚さん



粒の取り付け作業を行った。10日ほどでふ化し、約60日で美しい緑色の繭(まゆ)になるといふ。

令和6年5月2日 福島民報↑



ネット張り 高橋さん 健治郎さん

## 天蚕生育確認と飼育樹整備作業を実施

6月12日(水)4名、16日(日)10名で天蚕の生育状況確認と飼育樹の葉量確認を行った。天蚕は5令期になり営繭を始めたものも散見された。また、連日の猛暑により樹勢の劣る樹木も多々あり、飼料不足の懸念から天蚕の移動が必要な状況も随所に見られた。このため、4月に「山付け」をしていない幼木ハウスの樹木が適時に成長したことから移動したところである。



天蚕生育確認 三浦さん 高嶋さん



飼育樹の葉量確認と天蚕の移動作業の皆さん

## 天蚕製品セット作り作業

6月23日(日)～28日(金) 八島事務局長宅において会員8名で天蚕製品のセット作りを実施した。ストラップ、コースージュ、リース等の部材となる「繭の切り分け、花びら、花心、葉、テープ、ピン」など10種類ほど袋詰めした。天蚕まつり、20周年記念式典、学校総合学習教材等に使用するセット約500組を作成した。数日間笑い声が絶えない毎日であった。



ストラップの渡辺さん コースージュ、リースの 松浦さん、石塚さん、柳沼さん、川辺さん

## 繭の収穫作業

7月14日(日)9時より「館ハウス」において会員20名が参加し繭の収穫作業を行った。例年になく猛暑の影響と「クチブトカメムシ」の被害(P.10に参考記事)で第1次収穫数は約800個であった。



800個を集めた。天蚕は日本産のヤマユガの野蚕。繭から取れる糸はその光沢から、繊維のダイヤモンドと呼ばれる。

令和6年7月20日  
福島民報 ↑

## 「天蚕まつり」を開催

10月5日(土)～6日(日)に伊達市の阿武隈急行保原駅2階「コミュニティーホール」で「天蚕まつり」を開催した。例年10月3日ごろの土日に「天蚕(テン・サン)」にちなみ開催している。保原駅での開催は平成30年10月以来6年ぶりであったが第一日曜日の「フリー乗車の日」と重なり大勢の乗降客で賑わった。特に宮城県丸森町から織物の伝統保存をされている「大内佐野地織保存会」と、蚕糸の文化を継承されている「しるくわ」の団体が来場し熱心に見聞されていた。また、金子恵美衆議院議員もお越しになり激励の言葉をいただいた。



コースージュ、リースづくりの大勢の来客



天蚕布製品を紹介説明する八島恭子さん



## 「霊山町文化祭」に天蚕品協賛展示

11月23日(土)～24日(日)霊山町体育館で恒例の霊山町文化祭が開かれ当会の作品の展示を行い、会員6名が説明に当たった。例年10月に開催されていたが衆議院議員選挙と重なり11月開催となった。

開催時期の変更に伴い、来場されたお客様の中には天蚕製品を初めて目にする方もおり、非常な興味を示された。また、芸能発表後に和服を召したご婦人方も大勢訪れ、天蚕布に関心を持たれていた。



## 母蛾検査を実施

11月30日(土)9時から中川集落センターにおいて会員11名で母蛾検査を実施した。伝染性病原菌の有無を顕微鏡で検査するものである。今年の検体数は23体(昨年 17)と少数であったが疑わしい検体は皆無であった。



母蛾粉碎の 松浦、恭子、利幸、三田村、時男、義治、河田さん

試験液調合の渡辺さん

## 大阪大学「実証試験地」ネット掛け作業支援

5月28日(火)5名、6月4日(火)6名で、浪江町の大阪大学「実証試験地」で天蚕ハウスのネット掛け作業を行った。ここは令和5年1月19日に「クヌギ」を伐採整備した所である。

ハウスの骨組みは現地調達竹を活用し、約20mのメッシュネット張りハウスを造築した。パイプハウスに劣らない見事な出来映えであった。約400粒の天蚕を山付けした。



ハウスの骨組みは竹材を利用した。作業は三田村、吉田、菅野、島貫、八島、高橋 完成したハウス

## 掛田・小国小学校で「養蚕」の指導

霊山町内の小学校で総合学習の一環として『養蚕』の講座を当会で担当している。昨年度は下記の日程で天蚕の「繭工芸」「糸づくり」等の指導を行った。

2月26日(月) 小国小学校で「繭工芸」。会長、八島事務局長の2名対応。

5月21日(火) 掛田小学校で「繭から糸づくり」。会長、事務局長、渡邊美樹子の3名対応。

9月19日(木) 掛田小学校で「繭工芸」。会長、事務局長、渡邊美樹子の3名対応。

10月10日(木) 掛田小学校で「糸つむぎ」。会長、事務局長、渡邊美樹子の3名対応。

「繭工芸」では繭をハサミで切った際、出てきたサナギの姿に大騒ぎ。「糸づくり」は繭を予め煮解きしていた繭からサナギを取り出し、引き延ばす事は大変である。また、真綿から糸を紡ぐのは難しいが皆真剣であった。



2/26 小国小学校



5/21 掛田小学校



9/19 掛田小学校



10/10 掛田小学校

## 県内外の団体が当会活動視察に来訪



5月24日(金) 福島県史学会一行 5名が館ハウスにおいて天蚕の飼育状況を視察した。当会会員の村川友彦さん(左から2人目)が史学会の会長であることから、養蚕歴史研究の一環として訪れたもの。伊達地方は「養蚕業や製糸業など、蚕に関わる包括的な蚕業が営まれていた」ことなど詳しい話を聞くことが出来た。

(会長、八島事務局長が対応した)



9月4日(水) 喜多方市熱塩加納公民館一行 11名が中川集落センターにおいて天蚕のコサージュ、リース作りをした。昨年来訪した松山公民館、山都公民館に続き、班分けしての来訪となったもの。萌葱色の繭に初めて触れる方が多く、天蚕に興味を示されていた。(会長、事務局長、八島恭子、川辺会員が対応した)



12月2日(月) 郡山市の福島県ハイテックプラザ一行 3名が中川集落センターで天蚕繭の加工、紡ぎ、繰糸、綜統、機織り等の技術継承について八島事務局長の説明を受けた。当プラザには当会設立時から協力いただいております、更なる支援を依頼した。

(会長、事務局長、八島恭子会員が対応した)



12月20日(金) 福島市渡利の県立新世高校一行 14名が中川集落センターにおいて特別講座「地域社会研究C」の一環として天蚕の「軸糸づくり」と「座繰り」を行った。地域で様々な活動に携わる方々との交流を通してコミュニケーション能力の育成を図ることを目的としたもの。難しい体験であったが楽しく作業に当たっていた。

(会長、事務局長、八島恭子会員が対応した)



12月22日(日) 和歌山大学の加藤久実 観光学部教授が八島事務局長宅を訪れた。繭の加工、紡ぎ、繰糸、綜統、機織り、和紙漉、藍染め等、当会活動に大いに関心を寄せられた。先生は飯館村の山津見神社火災の一ヶ月前に天井絵(ニホノオカ)の研究で詳細な写真を撮っており、奇跡的記録として復元に際し大きな力となった。(会長、事務局長、八島恭子会員が対応した)

### 新会員紹介



高嶋 マチ子 さん  
仙台市  
AITTA(アイッタ)



三浦 健 さん  
仙台市  
AITTA(アイッタ)



鈴木 有美子 さん  
川俣町  
会社員



木次 遥 さん  
川俣町  
会社員



鈴木 麻紀 さん  
福島市  
主婦

## 伊達市市民活動支援センター を紹介します

市民活動支援センターは市役所梁川総合支所3階にあり、伊達市の市民活動を推進する拠点施設として、様々な人や情報が活発に行き来し、互いに出会いと学びを得る機会を提供し、皆さんの活動を支援します。

加藤麻子さん(左)と宮崎美紀さん(右)の2名は、市民活動に関する各種相談、情報収集や発信、企画支援、連携促進など日々奮闘されています。



この度、下記に添付した季刊誌「伊達市市民活動支援センターNEWS」2024 秋号に「りょうぜん天蚕の会」が紹介されました。

※ 左の QR コードから支援センターHP の紹介ページにアクセスすると「りょうぜん天蚕の会だより」既刊全版を見ることができます。



QRコードから支援センターHP内の紹介ページにアクセスできます。

りょうぜん天蚕の会  
伊達市雲山町掛田字明正寺11-7



4冊  
11冊  
15冊

**だてな活動**

### 採卵、飼育、繭加工、糸紬、機織りまで

#### 【活動方針】



雲山の豊かな自然環境を活かし、野蚕である天蚕の育成と、その飼育体験交流や独特な風合いを持つ萌葱色の繭・絹糸の新たな加工や商品化による地域特産品の創成をはかり、活力ある地域づくりを推進する。  
また、会員一丸となって繭の生産、新商品の開発に取り組むとともに、小学校等への観察用天蚕配布、県内外天蚕関係者との交流及び展示PR活動を行う。

私たちの会は2005（平成17年）2月に設立されました。今年で活動開始から20周年を迎えます。現在の会員は40余名。地元の愛好家から学識経験者に至るまで、県内外から参加しています。活動では、天蚕（野生のカイコ、ヤマムコガ）を飼育し、萌葱色の繭を収穫し、織物、繭の加工品づくりを行います。卵から繭の収穫、糸紡ぎ、機織りまで、一貫した作業を行っている全国でも唯一の団体であると自負しています。

20棟のハウスには飼料樹エソノキ又ヤナギが植生し、例年10,000粒程の卵を山付け（枝に卵を付ける）し、7,000～8,000粒の繭の収穫を目指します。また「天蚕まつり」を開催し、各種製品の展示・販売、コサージュやリースづくりの体験を行っています。藍染めや和紙人形づくりも体験できます。出前講座も行い、子どもから大人まで、作業を楽しむ機会を提供しています。

### 誇るべき歴史を地域資源に

幕末から昭和に至るまで、伊達市周辺の地域経済は養蚕業で潤いました。誇るべき歴史を、私たちの地域資源として大切にしたい。みなさんも天蚕繭を手に歴史を顧み、地域活性と交流の輪を育みませんか。  
(024-586-1205 事務局)



2023年7月 繭の収穫、試問

### 会員の活動スナップ



剪定の 斎藤 島貫 柳沼 佐藤 各氏



山付け作業 鈴木さん 木次さん



ネット掛け作業 八島さん 県の藤田さん



山付け、ネット掛け作業の一休み



浪江試場のネット掛け作業



完成 島貫、八島、吉田、高橋の各氏



小国小学校繭玉工芸指導 八島



掛田小学校繭工芸 糸づくり 渡辺, 八島



天蚕まつり 金子衆議院議員と八島事務長



母蛾粉碎作業の河田さん他各氏



病原菌検査 三田村さん 時男さん



母蛾検査終了と20周年式典反省会の芋煮会



霊山町文化祭 天蚕コサージュ体験コーナー



新世高校の糸づくり体験研修



天蚕まつり リースづくり指導の川辺さん

新聞記事 令和6年11月16日 福島民友

令和7年1月10日 福島民友

### 環境 考察 カメムシ大量発生

茨城県下野市で発生しているカメムシは、今年も全国的に発生している。福島県でも、11月中旬頃から発生し、12月上旬には、茨城県下野市と同様に、県内各地で発生している。カメムシは、主に農作物や果樹を食害する害虫で、発生すると被害が拡大する。県内各地で発生しているカメムシは、主に農作物や果樹を食害する害虫で、発生すると被害が拡大する。

### 農作物食害に県内警戒

茨城県下野市で発生しているカメムシは、今年も全国的に発生している。福島県でも、11月中旬頃から発生し、12月上旬には、茨城県下野市と同様に、県内各地で発生している。カメムシは、主に農作物や果樹を食害する害虫で、発生すると被害が拡大する。



【カメムシの写真は新聞にはありません】

### 有害カミキリ対策へ 県、年度内に計画

#### 特定外来 県内侵入時の被害抑制

特定外来種であるカミキリムシの被害抑制策を、県は年度内に計画している。カミキリムシは、主に農作物や果樹を食害する害虫で、発生すると被害が拡大する。県内各地で発生しているカミキリムシは、主に農作物や果樹を食害する害虫で、発生すると被害が拡大する。



【カミキリムシの写真は新聞にはありません】

令和6年8月14日 福島民友

## 幕府認定の「蚕種本場」

### 近代日本の発展支えた伊達

伊達地方は江戸時代中期から明治時代にかけて、近代日本の発展を支えた蚕糸業の盛んな地域だった。伊達市歴史文化資料館で開催中の企画展「伊達のお蚕用具展」では、蚕糸業に用いられた道具や製法を展示し、地元の蚕糸業の歴史を紹介している。

### 資料館で道具、歴史紹介

伊達市歴史文化資料館で開催中の企画展「伊達のお蚕用具展」では、蚕糸業に用いられた道具や製法を展示し、地元の蚕糸業の歴史を紹介している。





伊達市教育委員会パンフレットより↓

### 特徴1 蚕種 ～蚕種製造日本一～

蚕の卵の事を「蚕種」と書いて「たね」とも呼びます。江戸時代の末、伊達地方の蚕種は日本一の品質を誇り、ときに輸出が盛んになりました。そこで阿波川田川田村では、安永3年(1774)幕府より「奥州産蚕種場」の称号を得ます。これにともない奥州産蚕種場以外の産地も禁止されたため、多くの産地が伊達地方の蚕種を求めて遠方からもやってくるようになりました。一方「伊達のたねやさん」とも呼ばれる産地も、蚕種を産出する産地を拡大しながら、日本各地を積極的に販売して行きました。



### 特徴2 発明

伊達地方の蚕種製造が盛んであります。蚕を育てるには温度の調整が大切です。江戸時代、奥州の伊達地方は、日本初の蚕用温度計を発明しました。寛政2年(1791)には、その使用方法を記した「蚕用温度計」も発明されています。それまでの経験や勘に頼っていた蚕種に、科学的視点を取り入れた新しい方法は、広く全国で受け入れられ、初期の蚕種製造に大きな貢献をしました。



### 特徴3 生糸 ～手仕事へのこだわり～

江戸時代は、自分の家の糸を糸にしてから売るのが普通でした。繭畑で取った繭の糸を大きくらせ、「産糸(糸)」で巻きます。糸は「産糸(糸)」【製糸】と呼ばれる方法で先製されました。明治の初めになると、世間の需要からによって改良された「産糸(糸)【製糸】」がイギリス・フランス・アメリカに輸出され、その品質の高さで人気を博しました。その後の蚕糸業の増加にともない、国内では高品質の生糸を生産できる製法が急速に発達します。しかし伊達地方では産糸(糸)という手仕事ならではの糸にこだわり、家で糸を繰り続けました。





No. 96 2024. 11

日本野蚕学会報 / Wild Silkworm News

14

野蚕 — 新素材シルクと野蚕機能の研究開発 — No. 96 2024. 11

## 誰でもできる天蚕真綿糸の糸作り と実技体験プラス天蚕糸の簡単撚糸

下村ねん糸 下村 輝

今回の私の講演のテーマは「天蚕の真綿作りと誰でも簡単に出来る天蚕の真綿糸作りの実技・実演と体験」でした。最初に天蚕の本場安曇野市穂高町の故・中村八重子さんの天蚕真綿糸作りと毎年実施している国営アルプスあづみの公園での「やまこの学校」での子供達の電動フライヤーによる天蚕真綿糸の糸紡ぎのDVD映像をご覧いただいた後に「やまこの学校」と同じ実技体験をしていただきました。

安曇野市天蚕センターで研修されている中村八重子さん方式の天蚕真綿糸は、天蚕繭を真綿にする方法は不明ですが、繭精練した真綿をほぐして広げ、重しを置き、そこから引き出し、唾で押さえ、その糸糸を糸車でより掛けして真綿糸になっています。過去にその真綿糸を拝見しましたが、糸筋の整った美しい真綿糸でした。結城方式のように真綿を引き、節がくると戻し、糸

にしていく工程は、それは技術と根気のいる、昔からの時間のかかる工程です。現在の家蚕の真綿作りでは、繭の入った繭の状態で繭精練し、穴を開けて蛹を出し、五、六枚を重ね、少し広げて、袋型・角型・帽子型に伸ばすのが普通です。広げず伸ばさない繭の状態での繭真綿をそのまま紡ぐ事は基本的にはされていません。しかし、私はあえて、個人には家蚕の真綿糸作りにおいても、広げずに繭の状態での糸紡ぎを推奨しています。こうすることで、「やまこの学校」の映像の様に、子供達でも繭状の真綿なら糸を引き伸ばす事が簡単にできるからです。あとは、希望の太さに引き伸ばす事は経験です。電動のフライヤーは勝手により掛けをしてくれますので、誰でも簡単に家蚕・天蚕の真綿糸作りが映像のように子供達でも可能になります。

又、大変難しいと言われる、繭を精練する時は、蛹入りではなく、最初から繭を切り、蛹を出した状態で精練業者に繭精練を依頼しています。天蚕は柞蚕糸と同様の酵素精練がベストで、その技術は既に確立しています。これは約35年前に岩手大学の鈴木先生より頂いた繭精練用の天蚕繭が実験後の切繭だった事から得た経験で



「やまこの学校」での天蚕真綿糸作り

す。

天蚕真綿用の繭は先に蛹を出した切繭の状態、酵素での繭精練をして、広げない繭状の真綿を原料に直接、電動フライヤーで紡ぐ。これが誰でも簡単に天蚕の真綿糸を作る方法の一つです。それを今回の学会では実技実演して、小学生を含む参加者の皆様に体験していただきました。

天蚕の真綿糸は繰糸する天蚕の生糸とは異なる天蚕

糸の織物製作の可能性に繋がります。天蚕の生糸は絹のダイヤモンド言われ希少性が特性の一つですが、天蚕の真綿糸も、ほぼ、どこの生産地も作れていない希少性があり、何より天蚕の生糸では繰糸出来ない、繭層の薄い繭、汚れ繭、出ガラ繭が100%糸になり、活用できる利点があります。それを野蚕の会報No.88と90での報告で、「りょうぜん天蚕の会」の皆様を初めとして、天蚕飼育をされている皆様にも推奨しています。



**トピックス**

**読者が選ぶ県内十大ニュース**

- 1 俳優西田敏行さん死去
- 2 イトーヨーカドー、県内完全撤退
- 3 第1原発、デブリ初回収
- 4 本県新酒18銘柄「金」、全国2位
- 5 衆院選 県内3選挙区で立民勝利
- 6 相馬野馬追、新日程で初開催
- 7 「ワタガシ」五輪2大会連続「銅」
- 8 本県ごみ排出量、全国ワースト
- 9 福島・台湾 チャーター便運航開始
- 10 バリ・バラ、県勢選手が活躍

令和6年12月15日 福島民友



**5月初相馬野馬追開幕**

**戦国 緑萌ゆ**

緑萌ゆは、戦国時代をテーマにした、相馬野馬追の特色の一つ。馬に乗った武者が、旗を振りながら街を練り歩く。その姿は、戦国時代の武者を彷彿とさせる。緑萌ゆは、相馬野馬追の歴史を伝える重要な要素の一つである。

令和6年5月26日 福島民友

**2024年 十大ニュース 国内**

- 1 衆院選で自民・公明連立与党が過半数割れ
- 2 能登で震度7、死者500人近く、豪雨被害も
- 3 福原諷にノーベル平和賞、核廃絶に「積り」
- 4 賞金で引渡、首相が岸田氏から石破氏へ
- 5 利田殿さん再審無罪、検察が訴えを撤回
- 6 高橋氏産廃処分、書状文書問題で失策も再選
- 7 初の「南海トラフ地震臨時情報」発表
- 8 日銀がマイナス金利解除、17年ぶり利上げ
- 9 「龍バト」事件相次ぐ、仮処分決定へ
- 10 羽田で日航機と衝突、海保機との5人死亡

令和6年12月26日 福島民友

**涙、充実、夢舞台**

**呉勢集大成のプレ**

世界に通用「実力証明」

パリ五輪で活躍した選手たちの活躍が、日本の国際的な存在感を高めている。彼らの努力と才能が、世界に通用する実力を証明している。

令和6年8月13日 福島民友

**第1原発 デブリ初の回収**

3ヶ月以下、データ分析へ

福島第一原子力発電所からの放射性物質の回収作業が、初めて成功した。回収された放射性物質は、3ヶ月以内のデータ分析が行われる。

令和6年11月8日 福島民友

**2024年 十大ニュース 国際**

- 1 米大統領選、有罪判決のトランプ氏再選
- 2 ガザの難民続く、死者4万人超、レバノンでも犠牲者大
- 3 大リーグ大谷翔平が史上初の50-50、3度目のMVP
- 4 ウクライナ侵襲が1000日に、米政府はロシア制裁強化
- 5 日朝が相互支援条約、ウクライナ侵襲で北朝鮮が派兵
- 6 トランプ氏再選未定、続く分析と懸念
- 7 バリ五輪・パラリンピック
- 8 バイデン氏が異例の大統領選無選、民主党はハリス氏に
- 9 イスラエル、イランが初の直接攻撃
- 10 中国で日本人学校の児童誘拐

令和6年12月26日 福島民友

**日銀 マイナス金利解除**

17年ぶり利上げ0%

総裁 緩和策役割果たす

日銀は17年ぶりにマイナス金利を解除し、0%の利上げを行った。これは、経済の回復を促すための重要な政策転換を示している。

令和6年3月20日 福島民友

**能登毒1人死亡3人不明**

福島県川内町 輪島など特別警報

能登半島の毒物事件で、1人死亡、3人不明の状況が続いている。福島県では、特別警報が発令されている。

令和6年9月22日 福島民友

**被団協 ノーベル平和賞**

核なき世

被団協は、ノーベル平和賞を受賞した。これは、核兵器廃絶への取り組みに対する国際的な評価である。

令和6年10月12日 福島民友

**自民総裁 石破氏**

決選、高市氏を逆転

早期解散の意向

自民党総裁選で、石破氏が高市氏を逆転して総裁に就任した。石破氏は、早期解散の意向を示している。

令和6年9月28日 福島民友

**与党 過半数割れ**

自民、大幅減

立民躍進、国民も伸長

衆院選の結果、与党の議席数が過半数を割れた。立憲民主党と国民民主党の躍進が、自民党の議席数を大幅に減らした。

令和6年10月28日 福島民報

**大谷50-50**

史上初の連続2桁塁塁51

大谷翔平選手が、史上初の連続2桁塁塁を達成した。これは、大谷選手の偉大な活躍を示している。

令和6年9月21日 福島民友

**東北新幹線 連結外れる**

6年9月20日 民友

東北新幹線の連結が外れた。これは、列車の運行に支障をきたしている。

**トランプ氏 米大統領**

6年11月7日 民友

トランプ氏が米大統領に就任した。これは、米国の歴史を刻む重要な出来事である。

**菅野元 衆議院議員**

7年1月20日 民友

菅野元氏が衆議院議員に就任した。これは、菅野氏の政治活動の新たな一歩である。

**多田元 衆議院議員**

7年1月28日 民友

多田元氏が衆議院議員に就任した。これは、多田氏の政治活動の新たな一歩である。